

# 東京教区時報

第1045号  
2007年7月22日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nsk.org](mailto:comm.tko@nsk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

## ◆とこしえの平安

- 7月3日 西田 昭一(88)  
聖マーガレット
- 7月4日 横内美知代(45)  
千住
- 7月6日 石原 秋枝(91)  
聖パウロ
- 7月9日 福澤 昌(94)  
(福澤道夫司祭の養母)  
聖マーガレット
- ◆夏期キャンプ(Ⅱ)◆  
▽聖パウロ教会サマーキャンプ  
Ⅱ 8月3日(金)～5日(日)・  
PICA富士吉田▽聖アンデレ  
教会キャンプⅡ 4日(土)～5日  
(日)・清泉寮▽神田キリスト教  
会教会キャンプⅡ 4日(土)～6  
日(月)・北杜市おいしい学校▽  
聖ペテロ教会夏のキャンプⅡ 11  
日(土)～14日(火)・御代田東

## 今週・来週の予定

7月22日～8月4日

- |            |   |  |   |
|------------|---|--|---|
| 22(日)      | 聖霊降臨後第8主日<br>主教巡回<br>東京聖マリア教会<br>城南G教会協議会<br>(聖ミカエル)<br>山手G教会協議会<br>(聖マーガレット) | 京文化学園山荘▽聖マーガレ<br>ト教会ファミリィキャンプⅡ 12<br>日(日)～14日(火) 清里キープ<br>キャンプ場▽聖救主教会ファミ<br>リィキャンプⅡ 17日(金)～19日<br>(日)・草津▽聖ガブリエル教会<br>ファミリィキャンプⅡ 18日(土)<br>～20日(月) 清里松本ユースキャ<br>ンプ場▽聖マルチン教会マルチ<br>ンファミリィキャンプⅡ 18日 | (土)～20日(月)・シャロームロッ<br>ジ▽小金井聖公会夏季キャンプⅡ<br>24日(金)～26日(日)・奥多摩玉<br>翠荘▽神愛教会しんあいサマー<br>キャンプⅡ 25日(土)～27日(月)・<br>箱根スコレプラザ |
| 23(月)      | 礼拝音楽委員会   |  | 《訂正》 前号第4面、堅信者名<br>に誤記がありました。お詫びして<br>訂正します。  |
| 24(火)      | 教区企画室   |  | (誤) 鈴木丈晴↓(正) 鈴木文晴   |
| 26(木)      | 多摩G牧師協議会<br>(武蔵小金井)<br>フェスティバル・<br>礼拝部会                                       |  |   |
| 27(金)      | 信仰と生活委員会  |  |   |
| 29(日)      | 聖霊降臨後第9主日<br>主教巡回<br>聖パトリック教会<br>下町G教会協議会<br>(月島)                             |  |   |
| 31(火)      | 幼稚園・保育園保育<br>者研修会(～8月1日・<br>大学セミナーハウス)  |  |   |
| 8月<br>3(金) | 職員会議  |  |   |

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

思いがけず関西に暮らすようになって3年が過ぎた。住んでいるのは奈良、唐招提寺や薬師寺、東大寺まで行くのもそう時間はかからない。訪れる寺の仏像のお顔を見つめていると、どうにもならない自分の人生でも生きる意味はあるのだよと語りかけておられる気がして、

《恵みに生かされて》

## 恵みに気づく

司祭 杉山修一

働いている大阪

の学校で問題行動をしてしまった生徒と向かい合う、なぜそんなことをしたのかと訊ねると長い沈黙、やがてぼつりと「自分でもよくわからない」と言う。やっってしまった後、心がつかったでしょうと言うと、はらはらと涙の粒を落とすながらうなずく生徒。その姿を見てこの子

にも神さまの恵みと愛が注がれているのだと改めて気づかされる。

「主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない」と始まる詩編23編は幼子のような信頼を語るけれども、それは苦難の人生を経験すればこそその従順である

う。「命のある限り恵みと慈しみはいつもわたしを迫る」という最後の節は、神さまの恵みは苦しみ、悲しみを経たわたしたちを追いかけないように後になって

理解されると読むことはできないか。

喜びも悲しみも、良いことも悪いことも、すべて恵みに他ならないのだと気づくまでにはずいぶん時間を必要とした。これからも恵みに気づく人生でありたい。

(ブル学院学院長・校長)

## 常置委員会報告(7月10日)

\*6月主教会で08年ランベス会議および、「聖歌集」普及版発行への諸問題などを協議…との主教報告。

\*管理牧師教会の主日礼拝体制の状況、香蘭女学校と三光教会間で聖堂用地の境界確認、6月収支報告、エ教区ボランティア活動日程など主教チャレン・各主事報告を了承。

\*三光教会聖堂改築の際の境界確認事項を承認し、調印する。

\*資産運用のため有価証券購入と商品選定を財政委へ委嘱。

\*月島聖公会将来計画検討特別委員会委員8名を選任、第一〇五(定期)教区会書記2名を任命。

\*その他。

▽06年ノーベル平和賞受賞者  
バングラデシユのムハマド・ユヌス氏 7月11日、立教大学名誉学位授与式に出席し、記念講演。グラミン(農村)銀行総裁。

▽浅草聖ヨハネ教会で台東教育キャラバン 台東南部9条の会・子どもと教科書台東ネット21の共催で、「何を変えようとしているの?」教育関連法の改悪(村田智子弁護士。27日(金)18時半、入場無料。会場電話03(3851)9521。

▽聖バルナバ教会「パイプオルガンに親しむ会」28日(土)14時、演奏と話は植田義子(東京音楽大学)。参加費無料。電話03(3268)8067。

▽バーンサバイ共の会「バーンサバイ報告会」 ゲストハウ

スの完成など、早川文野ダイレクターによる現地報告が行われる。29日(日)14時、聖アンデレホール。正義と平和協議会協賛。入場無料。照会電話090(2628)1615。

▽聖アンデレ教会「アジア学院デー」29日の主日、同院からラクシリ司祭(スリランカ聖公会)と信徒2人を迎え、早朝および主日聖餐式のほか子どもと祝うユーカーリスト(9時15分)で説教・感話、そして種々の交流プログラムを…。

▽聖マーガレット教会サマーコンサート 29日(日)14時、信徒6人による演奏でオルガン補修のためのコンサート(会場献金)。照会電話03(3334)2812。

## 【学びと働きから】52

ボーイスカウト(B.S.)・ガールスカウト(G.S.)運動

B.S.運動が始まって今年、ちょうど百年目を迎えます。それを記念して、世界中のスカウトの祭典「世界スカウトジャンボリー」がこの夏、発祥の地英国で開催されます。聖アンデレ教会からも高校生1名、指導者1名が参加します。

百年前、英国聖公会の牧師の子息であったベーデンパウエルが始めた運動が、世界2千6百万人、日本でも18万人の青少年活動へと発展しています。東京教区ではB.S.は4個団(大森聖アグネス、練馬聖ガブリエル、聖アンデレ、立教大学)、G.S.は2個団(香蘭、聖アンデレ)が

活動しています。

B.S.・G.S.の大きな活動目的として「宗教心を持つ」ことがあります。教会の青少年育成とは同じ目的であり、まさに宣教の一環であると考えます。少子化の時代、B.S.・G.S.に参加する子どもの数も減少してきていますが、こういう時代だからこそ必要な運動だと考えている方も少なくないはずです。いま聖公会の教会で活動しているB.S.・G.S.の指導者間で、かつて活動していた協議会を復活させようとしていま連絡し合っています。みんな力を合わせ世界に広がる青少年運動を続けていければとの、願いからです(連絡先〓聖アンデレ教会)。

聖アンデレ教会 藤波勝久

▽聖路加国際病院礼拝堂オルガンコンサート&夕の祈り 8月1日(水)18時半、19時からそれぞれ…演奏者は桑山彩子。入場無料(会場献金)。

▽管区ジェンダープロジェクト・女性アスク公開学習会 8月7日(火)13時~21時、フィードトリップ&ワークショップ〓《ジェンダー今、むかし》①WAM(女性たちの戦争と平和資料館)と靖国遊就館見学 ②ハラコメントを考える。集合13時アバコ1Fロビー、ワークショップは聖バルナバ教会で。参加費〓①千500円(資料・入館料)②500円(夕食代・交通費別)。照会・申込先電話〓090(7490)5032(女性デスク)。申込締切3日(金)。